

# 5. 火 災





## 1. 火災の概況

令和元年中の火災件数は43件で前年と比べると19件の減少となっています。火災種別では建物火災が火災全体の62パーセントを占める27件で前年より6件減少であり、林野火災3件、車両火災7件、その他の火災6件となっています。焼損面積は1,405㎡で前年より775㎡減少、損害額は52,840千円で前年より73,958千円減少となりました。

項目	年	平成30年	令和元年
(1) 総出火件数		62件	43件
(2) 火災件数内訳	建 物	33件	建 物 27件
	林 野	4件	林 野 3件
	車 両 (船)	7件	車 両 (船) 7件
	そ の 他	18件	そ の 他 6件
(3) 損害額		126,798千円	52,840千円
(4) 死傷者数	死 者	1名	死 者 2名
	負 傷 者	8名	負 傷 者 5名
(5) 罹災世帯数		23世帯	13世帯
(6) 罹災人員		56人	31人
(7) 焼損面積	建 物	2,180㎡	建 物 1,405㎡
	林 野	7 a	林 野 8 a
(8) 出火原因	1位 たき火	13件	1位 たき火 12件
	2位 放火・配線器具	4件	2位 風呂かまど 内燃機関 3件
	3位 電灯電話等配線, こんろ	4件	3位 こんろ たばこ 2件
(9) 一日あたりの出火件数		0.17件	0.12件
(10) 住民一人あたりの損害額		1,008円	422円
(11) 一日あたりの損害額		347千円	145千円
(12) 火災1件あたりの損害額		2,045千円	1,229千円





















## 7. 過去10年間の火災件数の推移（平成22年～令和元年）



